

令和3年4月18日執行

郡山市長選挙公報

郡山市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

市民が「幸せ」を実感できる街づくり

新しい郡山

郡山市は間もなく市制施行100周年を迎えます。ウィズコロナ・アフターコロナの新時代は、大都市の一極集中から「地方の時代」となるでしょう。人々の暮らしや価値観は大きく変わります。こうした世の中の動きの受け皿となり、そこに住み働く人々の暮らしを実現する地方の拠点となるのが「郡山市」です。私は更に発展する次の100年への基礎を、市民の皆さんと一緒に創っていきます。「新しい郡山」を実現するため、以下の政策を実行します。

4つの重点項目

- 1 子育て・福祉・文化・スポーツ・伝統など、身近な生活環境の整備
- 2 二度と水害の起こらない、強靱な防災都市づくり
- 3 農・工・商、市民の暮らしと地域経済のコロナ禍からの立て直し
- 4 交流・定住人口増加と、様々な地域課題の解決

現職 NPO法人郡山農学校理事・市立美術館友の会理事・市バスケットボール協会会長・門前商店会副会長・駿々塾塾生・柳橋歌舞伎を守る会会長・日本酒道会理事・NPO法人アトレチコ郡山代表・郡山市倫理法人会会員・郡山防衛協会副会長

略歴 昭和41年郡山市堂前町生まれ(54歳)
ザベリオ幼稚園・金透小・郡山二中・郡商・東京経済大学卒・郡山青年会議所での15年に及ぶ活動で理事長や日本JC副会頭等を歴任、前郡山市議会志翔会会長



川前みづのり 54歳

誰一人取り残さない郡山へ。

集大成の3期目
持続可能な環境・社会・経済を実現します。

SDGs推進
誰もが暮らしたいまち・誰もが活力あるまちを目指す
高齢者や環境問題などの課題を解決しながら、「誰一人取り残さない」社会・経済・環境実現への道を固めます。
●医療・健康産業の集積・振興
●環境負荷の少ない快適な生活環境
●スポーツの振興・支援、健康寿命の促進支援

SDGs推進
誰もが暮らしたいまち・誰もが活力あるまちを目指す
高齢者や環境問題などの課題を解決しながら、「誰一人取り残さない」社会・経済・環境実現への道を固めます。
●医療・健康産業の集積・振興
●環境負荷の少ない快適な生活環境
●スポーツの振興・支援、健康寿命の促進支援

子本主義
暮らし密着の子育て支援×質の高い教育環境
●1人1台・高速通信・オンライン学習環境で教育を推進
●放課後児童クラブのさらなる拡充
●ひとり親家庭の支援強化
●待機児童ゼロを高める複合的アクション

中小企業DX支援 (デジタルトランスフォーメーション)
DX化を後押しし、中小企業に新たな強みを
中小企業がデジタル技術を活用して新しいビジネスモデルや製品・サービスを創り出したり、生産性向上や働き方改革を実現したりするための多角的な支援をします。

防災コンパクト都市
流域治水を進め、水害のない安全・安心なまちへ
●御代田地区・善宝池・逢瀬川・谷田川・笹原川等の堤防整備(進行中)
●高齢者などの避難対策「地区防災マップ」の作成支援
●住宅地の浸水をなくす雨水貯留施設の整備。
龍山調整池(完成)、赤木・図景・小原田(建設中)

コロナ対策
“新しい生活様式”への対応とフットワークの良い経済対策
危機を乗り越えて立ち上がるために、新しい生活様式への対応、顕在化した課題への対策、市民生活を守るための事業を優先的に実施します。

品川まさと 経歴
昭和19(1944)年12月19日生まれ。郡山市立金透小学校卒業、郡山市立第五中学校在学、東京大学法学部卒業後、郵政省に入省。貯金局長、放送行政局長時代には、「郵政改革」や「地デジ化」など時代を大きく変えたプロジェクトを推進。その後、郵政審議官(国際担当)を務め退官。㈱NTTデータ代表取締役副社長、法政大学教授などを歴任し、平成25年4月より郡山市長(現職)



品川まさと 54歳

市長選挙 Q & A

Q 投票日と投票時間を教えて。

A 投票日
4月18日(日)
投票時間
午前7時から午後8時まで

実現する 新しい郡山!

1 コロナ禍収束に全力
●PCR検査の無料化
●医療機関、医療従事者への支援
●営業利益急減の事業者への支援

2 子育て環境と女性の活躍を
●「お迎え型育児保育事業」「子育てショートステイ事業」「夜間児童等事業」の創出
●待機児童ゼロの実現
●3～5歳の給食の無料化、学童保育の充実
●給付型奨学金制度を大学生まで拡充
●結婚、出産後も女性が活躍できる環境の整備

3 高齢者、障害者へ支援の拡充
●75歳以上の方に公共交通機関を無料化
●認知症事故救済制度の導入

4 水害に強い街づくり
●内水対策強化と被災企業への支援
●阿武隈川の新たな橋梁の整備と主要河川の洪水対策

5 豊田貯水池跡地の活用
●音楽堂や武道館の整備とシネコンの誘致
●自由広場、駐車場の整備

6 活力ある郡山へGO!
●「ヒト」「カネ」「ワザ・チエ」「緑・情報」への支援
●農商工業の後継者、就労者のための育成施策
●企業誘致の推進と雇用の拡大
●「郡山南副都心構想」の策定とビックバレット新駅の整備、東部地域の「田園都市構想」



てしがわら 正之 54歳

てしがわら正之の略歴

昭和27年 郡山市七ツ池で生まれる
昭和39年 郡山市立橋小学校 卒業
昭和42年 郡山市立第三中学校 卒業
昭和45年 福島県立安積高等学校 卒業(第83期)
昭和49年 日本大学工学部土木工学科 卒業
昭和49年 郡山市役所 奉職(20年)
平成 7年 郡山市議会議員(3期)
平成19年 福島県議会議員(4期)

— 主な役職 —
福島県議会総務・議会運営委員会・総括審査会の各委員長、県議会消防協力議員会 会長、福島県監査委員 自由民主党福島県連 筆頭副幹事長 自由民主党郡山総支部長 等を歴任



市長選挙 Q & A



Q どんな人が投票できるの？

選挙の情報はこちらから→

A 次の2つの要件を満たす方です。

- ①年齢満18歳以上(平成15年4月19日までに生まれた方)の日本国民で、投票日当日に選挙人名簿に登録されており、欠格事項に該当しない方。
- ②令和3年1月10日以前から郡山市の住民基本台帳に記載があり、引き続き郡山市に住んでいる方。

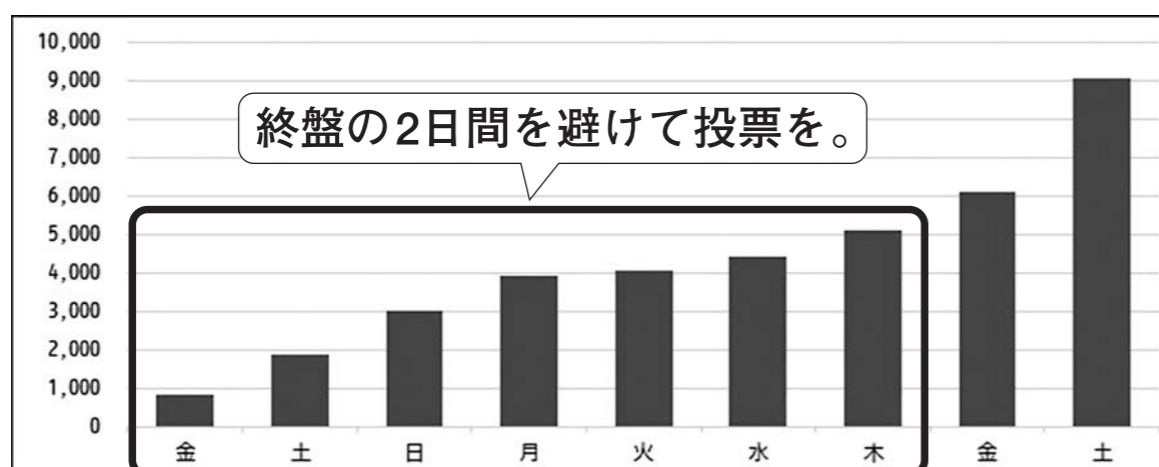
Q 投票所の新型コロナウイルス感染症対策を教えてください。

- A
- ・混雑時は入場をお待ちいただく場合があります。その際、足元の停止線に合わせてお並びください。
 - ・職員は、ついでに、マスク、手袋等を使用し、感染防止に努めます。
 - ・投票所内は、定期的に換気を行います。
 - ・投票記載台は、定期的に消毒します。
 - ・はがきや投票用紙の受け渡しは、専用のトレーを介して行います。
 - ・筆記用具は、消毒済みまたは使い捨ての鉛筆を使用していただきます。持参した筆記用具(黒)を使用することもできます。
 - ・投票される方は、マスク着用及び手指のアルコール消毒に御協力をお願いします。

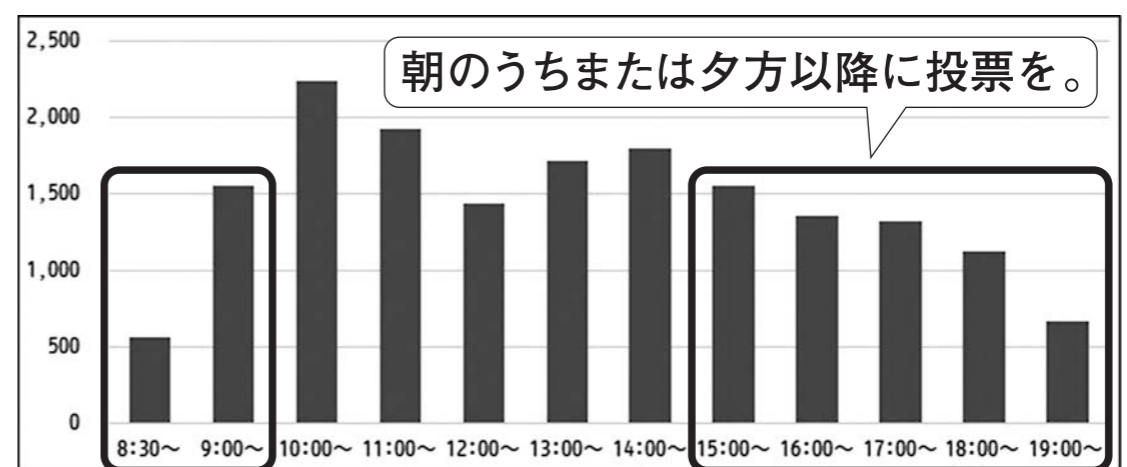
Q 新型コロナが心配です。混雑を避けて、すいている時に投票したい。

A 期日前投票がお勧めです。すいている曜日や時間帯を選んで投票しましょう。

【曜日別期日前投票者数】



【時間帯別期日前投票者数】



※グラフはR1県議選時の期日前投票状況

Q 期日前投票ができる期間と場所を教えてください。

A 【期日前投票期間】令和3年4月12日(月)から17日(土)まで

【期日前投票所】

	期日前投票所	所在地	投票受付時間
1	郡山市役所(本庁舎1階)	郡山市朝日一丁目23番7号	8:30~20:00
2	郡山市民サービスセンター(駅前ビッグアイ6階)	郡山市駅前二丁目11番1号	10:00~19:00
3	日和田ショッピングモールフェスタ(2階フェスタホール)	郡山市日和田町字小原1番地	10:00~20:00
4	郡山市富田行政センター	郡山市町東三丁目84番地	8:30~20:00
5	大槻ふれあいセンター	郡山市大槻町字中前田56番地の1	8:30~20:00
6	郡山市安積行政センター	郡山市安積一丁目38番地	8:30~20:00
7	郡山市三穂田行政センター	郡山市三穂田町富岡字鹿ノ崎11番地の1	8:30~20:00
8	郡山市逢瀬行政センター	郡山市逢瀬町多田野字南原3番地	8:30~20:00
9	郡山市片平行政センター	郡山市片平町字町南7番地の2	8:30~20:00
10	郡山市喜久田行政センター	郡山市喜久田町堀之内字下河原1番地	8:30~20:00
11	郡山市日和田行政センター	郡山市日和田町字広野入5番地の1	8:30~20:00
12	郡山市富久山行政センター	郡山市富久山町福原字泉崎181番地の1	8:30~20:00
13	郡山市湖南行政センター	郡山市湖南町福良字家老9381番地の2	8:30~20:00
14	郡山市熱海行政センター	郡山市熱海町熱海二丁目15番地の1	8:30~20:00
15	郡山市田村行政センター	郡山市田村町岩作字穂多礼72番地	8:30~20:00
16	郡山市西田行政センター	郡山市西田町三丁目字桜内259番地	8:30~20:00
17	郡山市中田行政センター	郡山市中田町下枝字大平358番地	8:30~20:00